

開催日・場所	令和2年11月2日(月) 富田会館	参加者数	一般参加者25人 地域担当職員5人
--------	-------------------	------	-------------------

	項目名	内容	地区・場所	備考	担当	回答
1	イノシシ駆除強化及び防護柵補強補助金の検討について	<p>・H25～H26年度に柵設置済みであるが、イノシシが頻繁に出没し柵破りが多発(約200カ所/年)し、修理を実施。農作物(さつまいも、米他)の被害も多く、ほとんどの田畑に電柵を設置している状況。</p> <p>・イノシシの駆除強化の検討と柵補強(スカート、鉄筋等)について検討していただきたい。(約40万円/年の費用発生)</p> <p>(当日追加)柵設置時には、スカート部分の資材は支給されていないと思うので、改めて支給願いたい。谷が深く、農地が少ない地元の特殊要因もあり、設置区域に比べて多面的機能支払い交付金が少ないので、考慮願いたい。</p>	吸谷町	今後人身危害が発生する可能性あり 吸谷町提出	地域振興部	<p>○猪の捕獲強化について 鹿・猪の有害捕獲については、兵庫県猟友会加西支部に委託し実施しています。また、有害捕獲期間については、委託先である猟友会と協議して定めており、銃による有害捕獲期間を4月から6月、9月、3月、わなによる駆除期間を6月から8月としています。また、狩猟期間は11月15日から3月15日までとなっており、猟友会の方々には、ほぼ年間を通じて捕獲活動を行っていただいている状況です。 猟友会会員の高齢化及び狩猟離れによる会員数の減少から、猟友会の捕獲強化は困難な状況でありますので、今後は、各集落において獣害対策の基本を周知するとともに、被害現状を把握を行いながら、集落内の免許所持者を育成し、地域住民による捕獲等、地域に応じた対策の推進に取り組めます。</p> <p>○金網柵の補強及び修復について 多面的機能支払い交付金を活用する事が可能です。</p> <p>(当日追加)柵の資材支給は、新規設置時が原則で、補修時には行っていないですが、内容を精査し、対応を検討させていただきます。</p>
2	イノシシ被害について	<p>田畑の排水溝、畦、水路側等イノシシが掘りまわし溝が埋まり、畦がくずれ、その修復に営農組合では対応できない状況にあり、修復及び修復費用の補助について伺いたい。</p>	谷町	写真あり 谷町提出	地域振興部	<p>田畑の排水路、畦くずれの修復や金網柵の補強及び修復については、多面的機能支払い交付金を活用する事が可能です。</p>

3	鳥獣被害について	鳥獣被害で大変困っています。加西市は、鳥獣被害についてどれ程把握しておられるのか。また、鳥獣被害に対する根本的な考え、対策はどうなっているのか。	吉野町	吉野町提出	地域振興部	<p>鳥獣被害の現状につきましては、シカの捕獲頭数の減少等で県の公表から鑑みますと、シカの個体については減少傾向にあります。しかしながら猪については市全体の被害状況をみましても、深刻な影響を及ぼしているのが現状であります。対策と致しましては、従来の獣害防護柵の設置補助に加え、今年度から電気防護柵の設置補助を実施しております。今後も猟友会と連携を図り捕獲強化をするとともに、各集落において獣害対策の基本を周知しながら、被害現状の把握を行います。それに伴い、集落内の免許所持者を育成し、地域の皆様と捕獲の推進に取り組んでまいります。</p> <p>鳥獣被害に対する根本的な考え、対策について 1)山間部と集落の境界に金網柵を設置して、物理的な侵入の防止を図る 2)田畑を電気柵で囲い被害の未然防止を図る 3)金網柵の設置できない道路や河川敷には、箱わなを設置し加害個体の捕獲 4)山間部において、猟友会による有害捕獲を実施し頭数管理を図る。 5)地域の皆様と連携を図り、地域に応じた獣害対策の行う。</p>
4	巡回バス運用について	巡回バス(在田・九会地区等)が現在運行しておりますが、市民が市税を払っているのに、不均衡が発生しているため、検討をお願いします。 (当日追加)また、実施費用の補助制度はありますか。	富田地区	芝自治区提出	ふるさと創造部	<p>富田地区は路線バスが2路線乗り入れしており、北条市街地へ行くことが可能です。各町内の中をこまめに回るバスについては、地域主体型交通の導入についてご検討をお願いしたいと考えています。</p> <p>(当日追加) 宇仁地区では、地域主体型交通が試験運行されており、導入検討・車両購入費用等の補助制度もありますので、相談願います。</p>
5	巡回バス運用について	ネッピー号が富田校区内に巡回していないので、日時を取り決め、また、利用者の活用日時と時間を調整してみてはどうか？	富田地区	市村町提出	ふるさと創造部	同上
6	県道豊富・北条線の拡幅予定があるのか	北条から姫路市への道路は50年前と殆ど改善されていない。山田経由の場合は、道のカーブが多く道幅も狭いためアクセスが悪い。	富田地区	西上野町提出	都市整備部	<p>県道豊富北条線については、吉野町～山下町にかけての狭幅区間において、通学路の安全対策を図るため、側溝の蓋掛け等により路肩の拡幅を行うとともにグリーンベルトの設置等を加東土木事務所が行ってきました。</p> <p>今後は、北条町黒駒地区において、拡幅計画が進められること確認しています。</p>

7	道路舗装について	市村町から曾根団地の舗装道路は、中学生の通学路になっているが、凹凸が大変多いので舗装の新調。	市村・黒駒	市村町提出	都市整備部	市道北条市村線(市村町～曾根団地区間)の舗装更新は、延長が長く相当額の費用が必要となるため、緊急性、安全性、通行量等を含め、当該地区の他の要望との優先順位をご相談しながら対応したいと考えます。 今後の道路整備について、町単位の小規模工事は未実施がないように適時に予算化し、地区単位の中規模工事は地区で要望していただき、長期的に大規模工事も行うようにルール化を図る予定です。
8	千歳川の改修	千歳川は、畑町から西谷、窪田、西上野、谷を流れる河川ですが、同時に水田の水を大池から各町供給する河川でもあります。今年、大池から河川への出口に土砂が詰まり水門を閉鎖する出来事がありました。水担当総出で復旧しましたが、河川には土砂、雑草、木が生い茂り、川幅が3分の1～5分の1になっています。	畑・西谷・窪田・谷・西上野	西谷東町提出	都市整備部	一級河川の千歳川は加東土木事務所の管理河川となります。西上野町～畑町までの未改修区間L=2.2kmについては、地元要望を受けて兵庫県社会基盤整備プログラムに位置付けられるとともに、後期(2024～2028)に事業着手が計画されています。 事業着手までの日常管理については、引き続き何卒ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

当日出された
その他の意見

・白鳥と気球の共存について